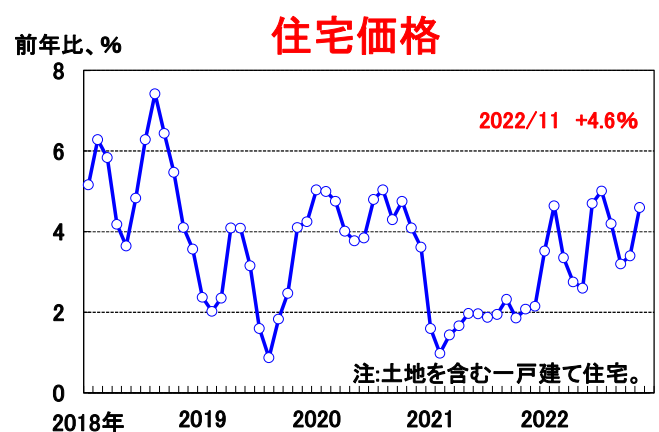
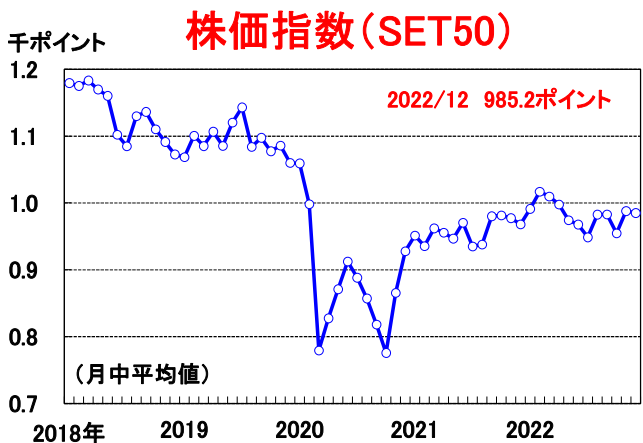
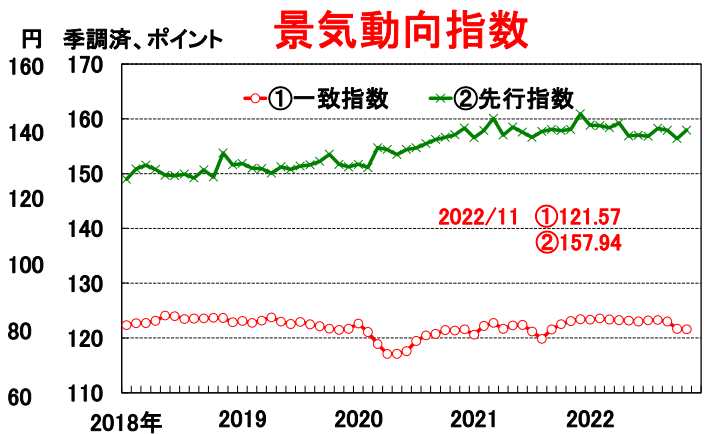
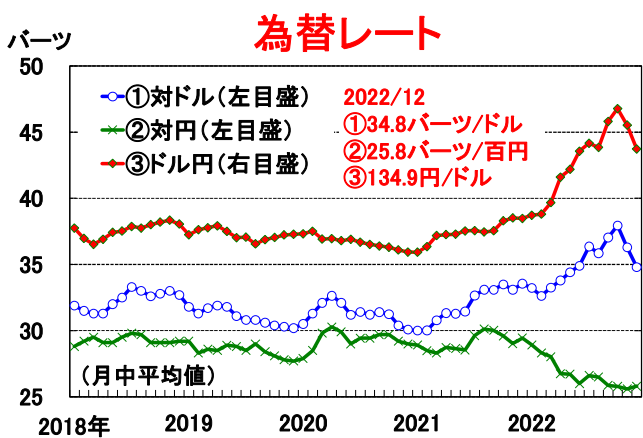
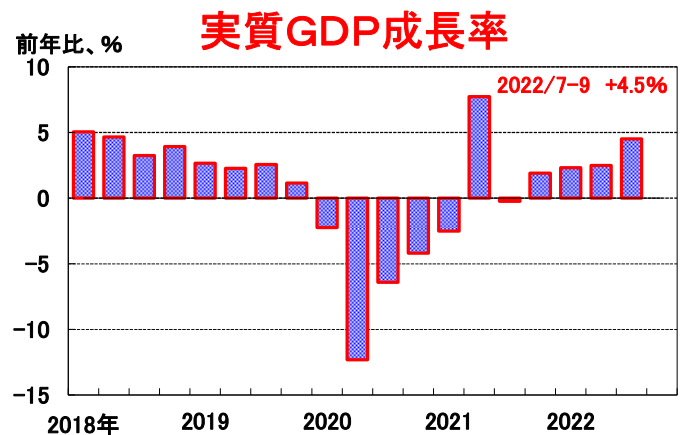
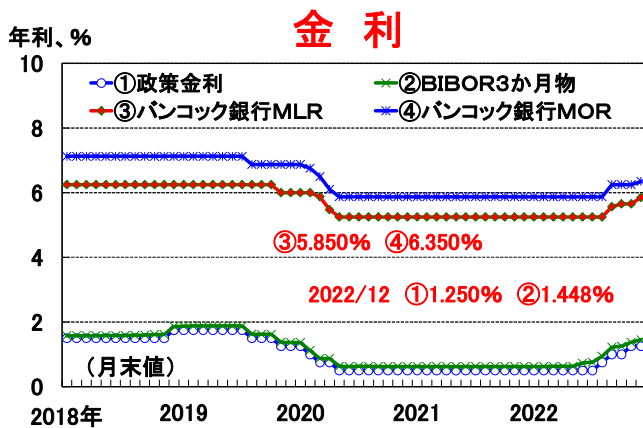
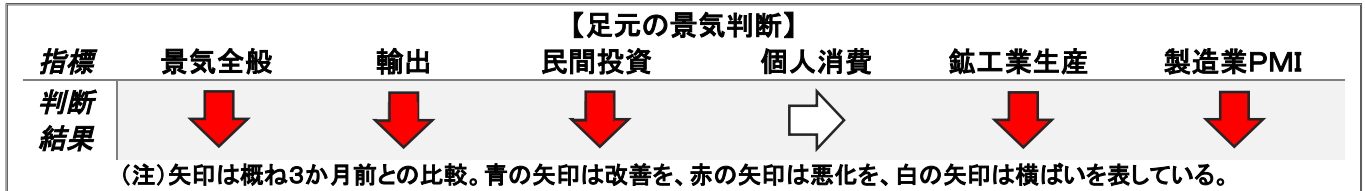


グラフで見るタイ経済 2023年1月号(No. 163)

タイ景気は回復の動きが鈍くなっている。まず、22年11月の輸出は2か月連続の前年割れとなった。中国のコロナ感染の拡大で同国向けの輸出が落ち込んでいることが主な要因である。次に、同月の工業生産指数は3か月連続で低下し、また生産の落ち込みを背景に同月の民間投資指数も一段と低下した。一方、タイ中銀はインフレ抑制のため、11月に22年内3回目となる利上げを実施したものの、12月の消費者物価指数は引き続き高めの伸びとなっており、インフレ圧力が依然強い。今後、タイ中銀は追加の利上げを実施する可能性が高いと考えられる。

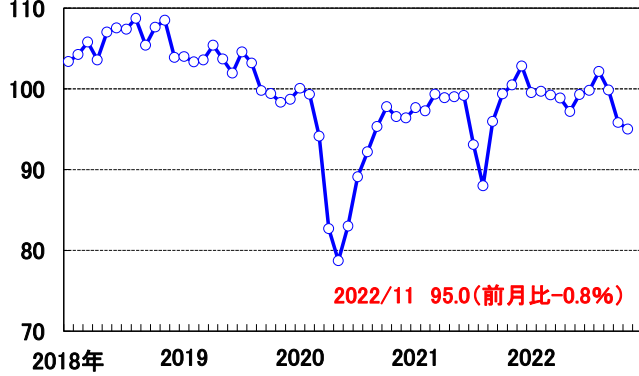


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

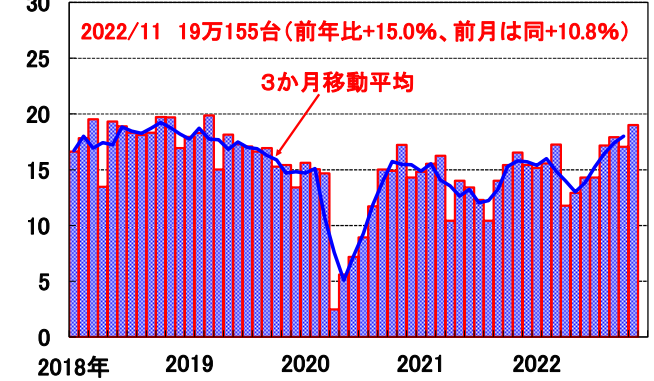
季調済
2016年=100

工業生産指数



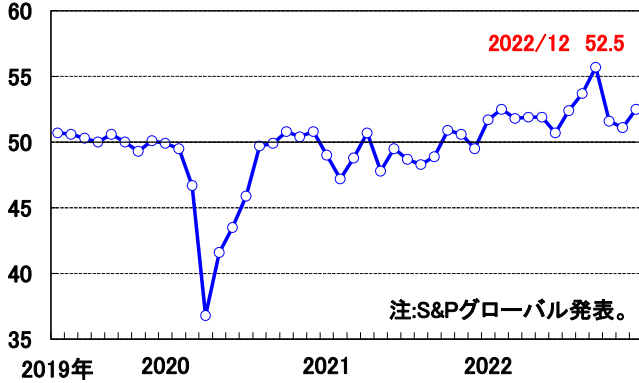
万台

自動車生産台数



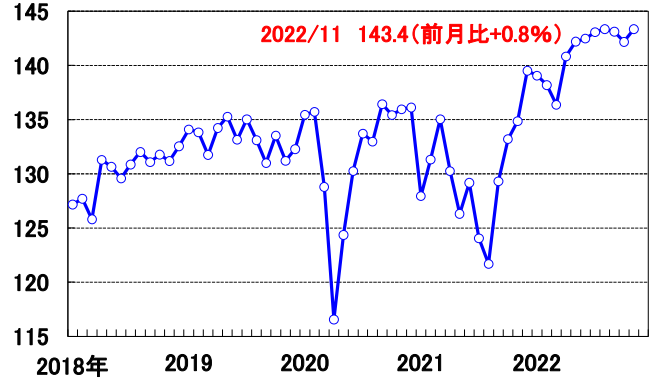
季調済
中立水準=50

製造業PMI



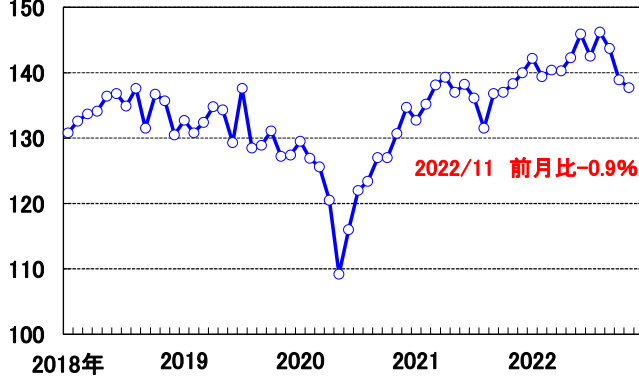
季調済
2010年=100

個人消費指数



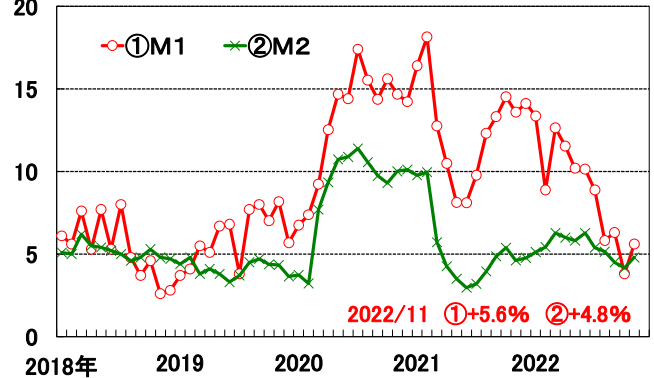
季調済
2010年=100

民間投資指数



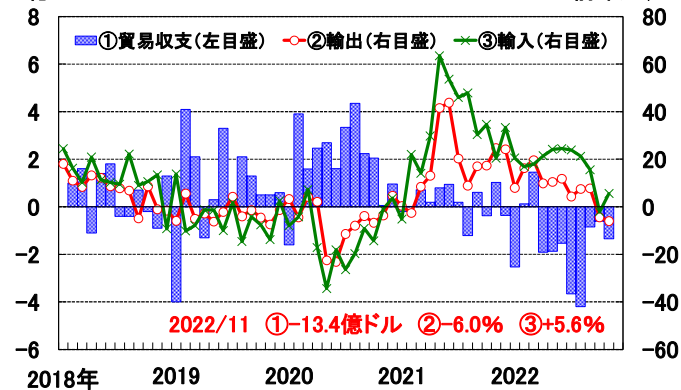
前年比、%

マネーサプライ



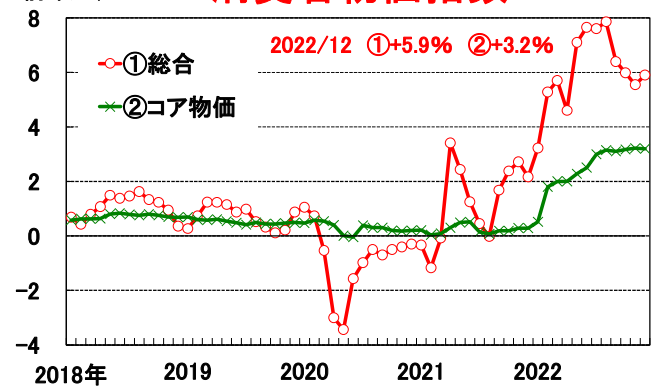
10億ドル

貿易収支



前年比、%

消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (F T I)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。